

財務諸表の注記

特定非営利法人ハロハロ

令和2年 12月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

無形固定資産：定率法

(3). 引当金の計上基準

貸倒引当金：債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金：従業員の賞与の支給に備えるため、翌期賞与支給見込額のうち当事業年度に帰属する部分の金額を計上しております。

退職給付引当金：従業員の退職時の支給に備えるため、翌期退職給付支給見込額のうち当事業年度に帰属する

部分の金額を計上しております。”

(4). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理 施設の提供等の物的サービスの受入れは、「施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。

(5). ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。(7). その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、退職給付費用、福利厚生費及び旅費交通費については従事割合に基づき按分。

【会計方針の変更】

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

[税込] (単位：円)

内容	金額	算定方法
事務催事補助ボランティア 264.67時間/年 (21名分)	277,904	単価は有償アルバイトの時給単価を参考にして算出しています。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は383,552円ですが、そのうち0円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は383,552円です。

[税込] (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
らぁ麵屋ひろ/ハロハロ教育基金	449,644	328,336	596,000	181,980	翌期教育基金事業へ繰越

水環境基金	500,000	2,676,000	3,176,000		2020年度水環境基金総額は293万円。当期増加額との差額254,000円は前受助成金として貸借対照表に計上。
スマイルbyJEC	0	200,000	200,000	0	
大阪コミュニティ財団	120,000	0	120,000	0	
日本国際協力財団助成金	0	1,280,000	1,280,000		2020年度の助成金総額は138万円。当期増加額との差額100,000円は前受助成金として貸借対照表に計上。
イオン環境財団	0	980,000	980,000	0	
連合愛のキャンパ	0	300,000	300,000	0	
港区NPO助成	0	200,000	200,000		2020年度の助成金総額は25万円。当期増加額との差額50,000円は前受助成金として貸借
合計	1,069,644	5,964,336	6,852,000	0	

【借入金の増減内訳】

[税込] (単位: 円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	3,574,561	0	1,204,276	2,370,285
合計	3,574,561	0	1,204,276	2,370,285

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
長期借入金	2,370,285	0	0
貸借対照表計	2,370,285	0	0

*長期借入金は2019年5月25日まで役員だった成瀬悠氏との取引です。同年5月26日以降理事を辞任しています。

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】